



熊本・大観峰でハイ！チーズ♪

第48回九州地区手をつなぐ育成会

熊本大会に行ってきました

8月2～3日、熊本市で開催され、利用者・保護者・職員の計24名で参加しました。内4名が本会議に参加し、その他はセルフかがやきの施設見学に行きました。本会議と5つの分科会では、活発な意見が出されました。

第1分科会「育成会の再生と魅力ある活動」...各県代表者から悩みや問題点、助言者から今後の方針が発表され、結論は出ませんでしたが、「誰かが何かしてくれる」ではなく「微力でもみんなが集まれば何かできる」の発想が大切と感じました。（加藤）

第2分科会「療育・医療・教育機関等の利用と諸課題」...長崎市の発表があり、地域での当事者同士の支え合う環境とバックアップしてもらえる支援機関の構築の必要性を訴えられました。時津町でも、会員・地域の人々のニーズを把握した活動を展開していくべきと痛感しました。（杉本）

第3分科会「安心・安全な地域生活づくり」...佐賀と沖縄の代表が発表され、佐賀では施設や地域生活の実例から、社会への啓発の実践と必要性を報告。沖縄からは「成年後見制度」の新旧比較や法律制度の詳細について発表。質疑応答がヒートアップするほどで、情報獲得の必要性を感じました。（岸部）

第4分科会「変えよう“障害者自立支援法”」...知的障害者福祉の課題、新事業サービス移行時の問題点など現場の生の声を聞くことが出来ました。（山内）

見学先の「通所授産施設セルフかがやき」には、製パンやクリーニングの工場があり、規模の大きさに驚きました。夜の菊池温泉では豪華な夕食・カラオケなど楽しいひととき。勉強だけでなく、みなさんと親睦も深められ、有意義で楽しい大会でした。来年もぜひたくさんの方に参加していただきたいですね。（辻）

楽しかったね！

エリア21運動会

10月12日（日）県立盲学校グラウンド

お天気にも恵まれ、来賓のみなさまや応援の方が多く賑やかでした。たくさんの競技で盛り上がりましたが、中でも、段ボールに入り手だけ出したお子さんを、保護者が探す「わたしのみうち」という競技では、素晴らしい親子の絆が見られました。

最後のリレーでは、利用者・保護者・職員各チームの真剣勝負に応援の歓声も白熱しました。参加賞や各競技の景品もたくさんいただいて、みなさん喜んでいましたね。ケガもなく、アットホームな雰囲気で終始和やか。来年は家族を連れて参加したいです。（中平）



最近めつたに見られなくなった「パン食い競争」エリア運動会では名物競技になりました。コレ目当ての参加者も多い？！



おつかれさま～とぎつ夏まつり～



8月最後の日曜日に開催されたまつり、エリア21からは今年もカレー・コロケなどの食品を出店、育成会是有志のバザーで大にぎわいでした。ご協力いただいたみなさん、おつかれさまでした！

今回はかわいい小学生ボランティアスタッフも、終日参加してくれて、スーパーボールすくいやヨーヨー釣りのコーナーも設けたので、小さなお客様もたくさん来てくれました。夕方からの大雨には泣かされましたが、エリアのテントではスタッフとお客さんが一緒に雨宿りをして、ほのぼのとした時間も持てました(*^_^*)

この日は合計約16万円超の売り上げを達成。まつりの参加は、収益だけでなく地域のみなさんにエリアを広く知っていただくのも目的。来年もみんなで力を合わせてがんばりましょう！

